

インフルエンザ週報 2017年 第9週 (2月27日～3月5日)

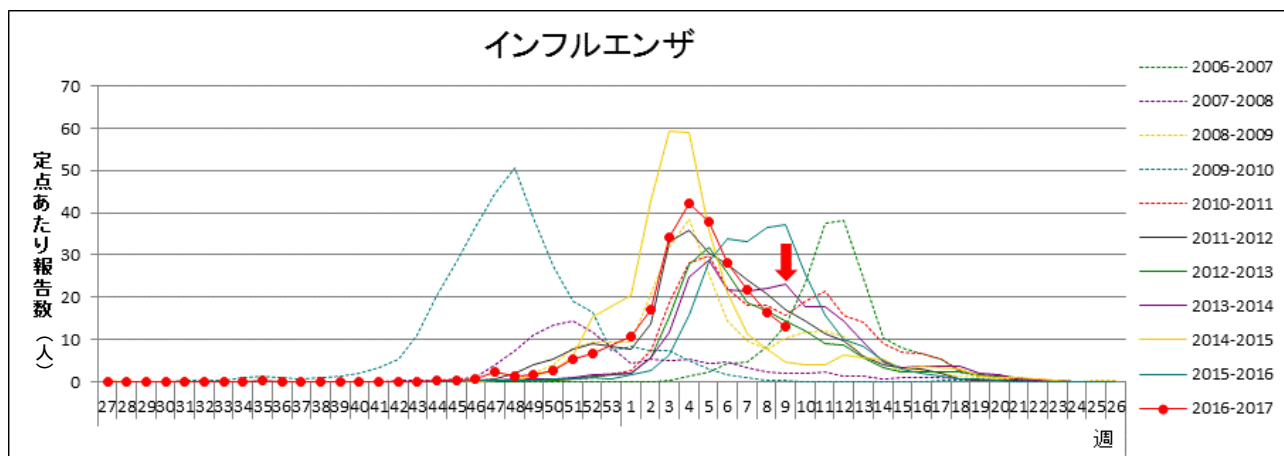
岡山県は『インフルエンザ警報』発令中です

➤ 岡山県の流行状況

- インフルエンザは、県全体で 1,089 名（定点あたり 12.96 人）の報告がありました（84 定点医療機関報告）。
- インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業が 44 施設でありました。
- インフルエンザによる入院患者 6 名の報告がありました。

【第 10 週 速報】

- インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業が 15 施設でありました。（3月6日～3月7日）



※ インフルエンザは、通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、第27週～翌年第26週で、グラフを作成しています。

インフルエンザは、県全体で 1,089 名（定点あたり 16.39 → 12.96 人）の報告があり、前週より減少しました。第4週（1/23～1/29）をピークに患者数は減少していますが、依然として多くの患者が報告されており、県内での流行は継続しています。岡山県は、『インフルエンザ警報』発令中であり、ひきつづき広く注意を呼びかけています。

地域別では、倉敷市（21.75 人）、真庭地域（21.00 人）、備中地域（15.58 人）の順で定点あたり報告数が多くなっています。

第9週の学校等の臨時休業は、44 施設から報告がありました。前週（56 施設）より減少しているものの、第10週速報でも、すでに臨時休業をしている施設がありますので、ひきつづき幼稚園・小学校・中学校を中心とした集団の中での感染に注意してください。

『外出後や食事前の手洗いを徹底する』『人混みでは、マスクを着用する』『十分な睡眠をとる』など、感染予防に努めましょう。また、症状のある方は早めに医療機関を受診するとともに、マスクを着用するなど咳エチケットを心がけましょう。

[インフルエンザ Q&A（厚生労働省）](#)

[平成28年度 今冬のインフルエンザ総合対策について（厚生労働省）](#)

◆インフルエンザは流行が継続しています。

ひきつづき感染予防に努めましょう。

【 予 防 】

- * 外出後は手洗いをしましょう。アルコールを含んだ消毒剤で手を消毒するのも効果的です。
- * 人混みでは、マスクを着用しましょう。
- * 十分な睡眠をとり、バランスの良い食事を心がけて、抵抗力をつけましょう。
- * 室内では加湿器を使うなど、適度な湿度（50～60％）を保ちましょう。

【 かかったかな？ という時には 】

- * 早めに医療機関を受診しましょう。
- * 水分を十分にとり、安静にして休養をとりましょう。
- * 周りの人にうつさないように、『咳エチケット』を心がけましょう。

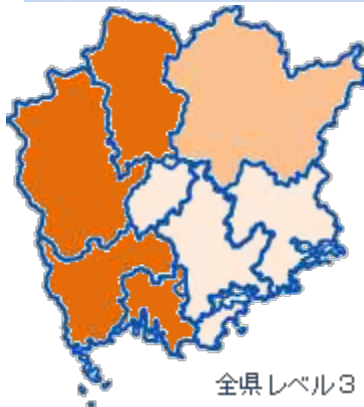
1. 地域別発生状況

前週からの推移（単位：人）

地域名	発生状況		推移	地域名	発生状況		推移
岡山県全体	患者数	1,089	大幅増加	備 中	患者数	187	増加
	定点あたり	12.96			定点あたり	15.58	
岡山市	患者数	176	増加	備 北	患者数	69	増加
	定点あたり	8.00			定点あたり	11.50	
倉敷市	患者数	348	増加	真 庭	患者数	63	増加
	定点あたり	21.75			定点あたり	21.00	
備 前	患者数	91	増加	美 作	患者数	155	増加
	定点あたり	6.07			定点あたり	15.50	

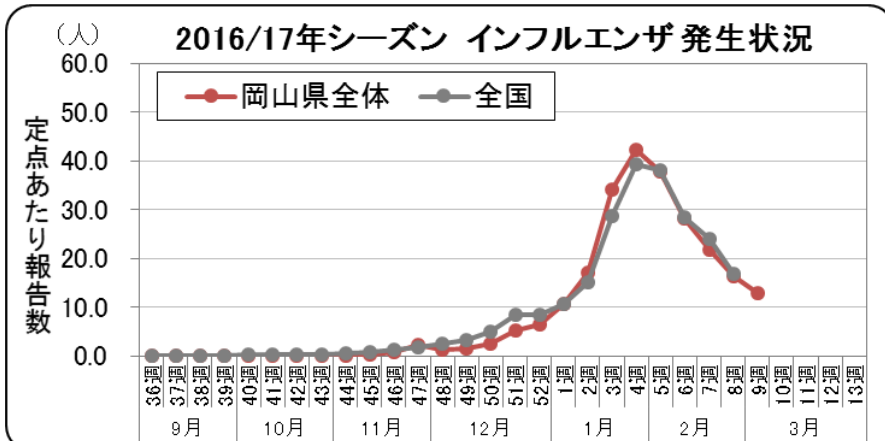
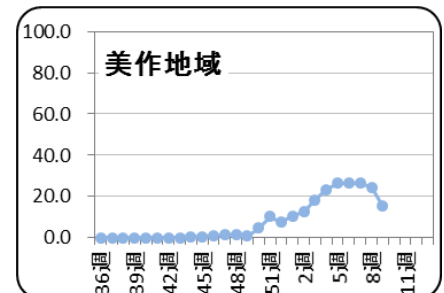
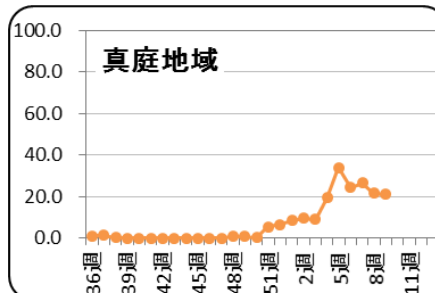
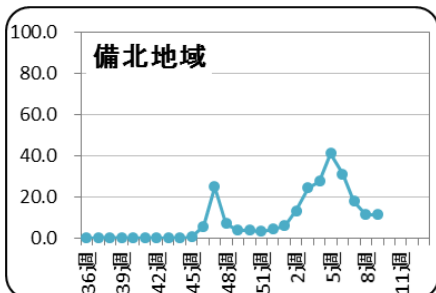
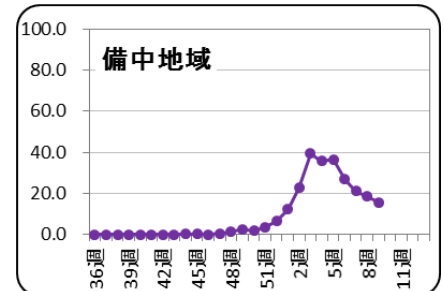
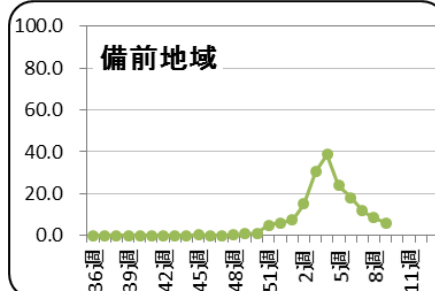
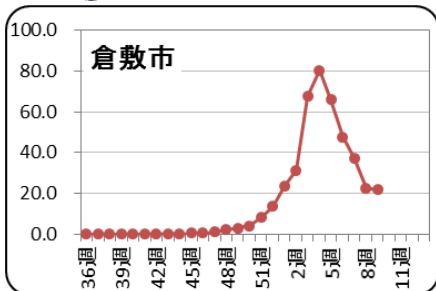
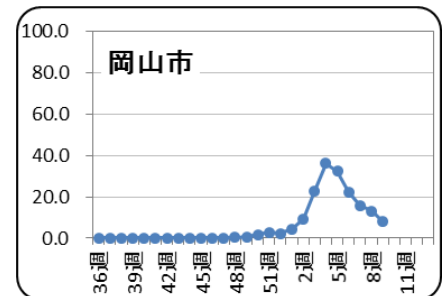
【記号の説明】 前週からの推移 ↑：大幅な増加 ↗：増加 →：ほぼ増減なし ↓：大幅な減少 ↘：減少
 大幅：前週比 100%以上の増減 増加・減少：前週比 10～100%未満の増減

インフルエンザ感染症マップ



＜インフルエンザ発生レベル 基準＞

レベル3		レベル2
開始基準値	終息基準値	基準値
30	10	10 以上 30 未満
レベル1		報告なし
基準値	基準値	基準値
0 < 10 未満	0	0

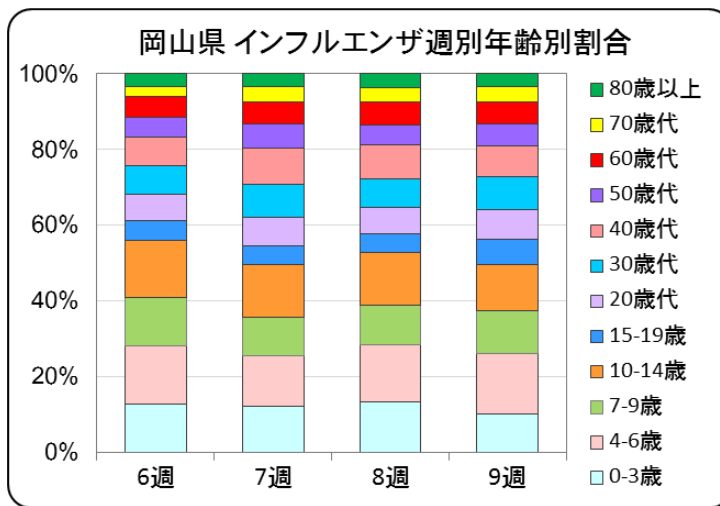
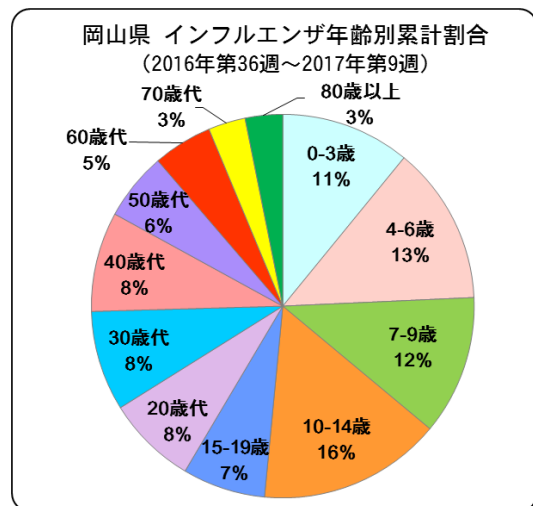


全国集計第8週（2/20～2/26）速報値によると、全国の定点あたり報告数は16.87人となり、前週（23.92人）より減少しました。都道府県別では、福井県（26.34人）、長野県（26.11人）、長崎県（25.13人）の順で定点あたり報告数が多くなっており、全都道府県で前週より減少しました。

[インフルエンザの発生状況について](#)
[（厚生労働省）](#)

2. 年齢別発生状況

今シーズンの年齢別累計割合は、10-14歳 16%、4-6歳 13%、7-9歳 12%の順で高くなっています。

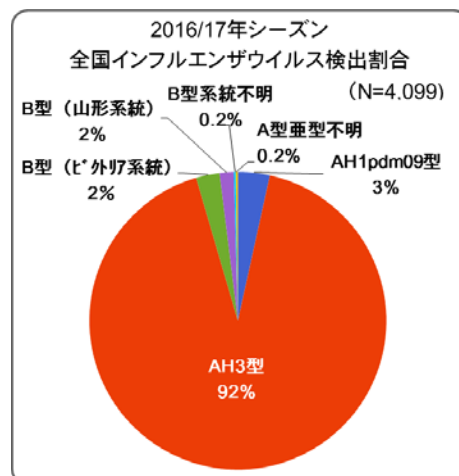
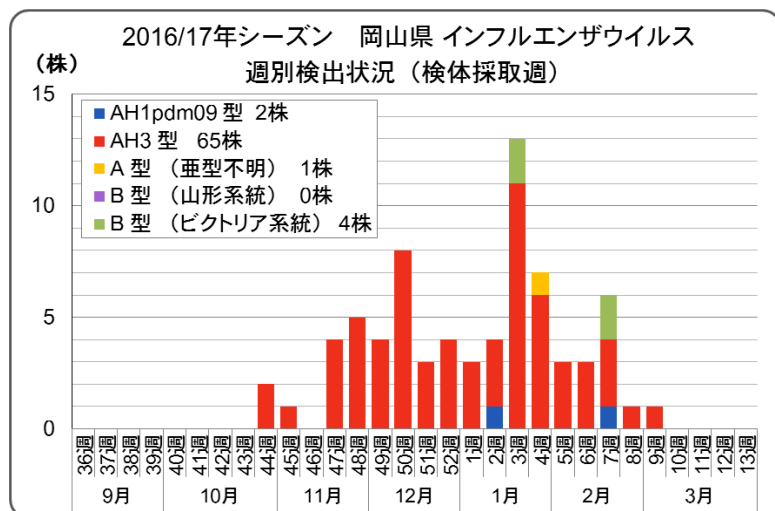


3. インフルエンザウイルス検出状況

第9週、環境保健センターで判明したインフルエンザウイルスは、12株（詳細は下表参照）でした。今シーズン、これまでに環境保健センターで検出されたインフルエンザウイルスは、AH3型 65株（90%）、B型（ビクトリア系統）4株（6%）、AH1pdm09型 2株（3%）、A型（亜型不明）1株（1%）となっています。

今シーズン、全国で検出されたインフルエンザウイルスは、AH3型 92%、AH1pdm09型 3%、B型 4%〔ビクトリア系統 2%・山形系統 2%〕の順となっています。（2017年3月3日現在）

ウイルス名	検体採取週	検体採取日	地域	年齢	性別	備考
インフルエンザウイルスAH3型	2017年第9週(2/27～3/5)	2017/2/27	岡山市	70代	男	
インフルエンザウイルスAH3型	2017年第8週(2/20～2/26)	2017/2/20	倉敷市	60代	男	
インフルエンザウイルスB型	2017年第7週(2/13～2/19)	2017/2/18	倉敷市	幼児	女	ビクトリア系統
インフルエンザウイルスAH3型	2017年第7週(2/13～2/19)	2017/2/17	倉敷市	幼児	男	
インフルエンザウイルスB型	2017年第7週(2/13～2/19)	2017/2/17	岡山市	幼児	女	ビクトリア系統
インフルエンザウイルスAH1pdm09型	2017年第7週(2/13～2/19)	2017/2/17	岡山市	小学生	男	
インフルエンザウイルスAH3型	2017年第7週(2/13～2/19)	2017/2/16	岡山市	小学生	男	
インフルエンザウイルスAH3型	2017年第6週(2/6～2/12)	2017/2/7	岡山市	30代	男	
インフルエンザウイルスAH3型	2017年第5週(1/30～2/5)	2017/1/30	岡山市	10代	男	
インフルエンザウイルスAH3型	2017年第4週(1/23～1/29)	2017/1/26	岡山市	80代	男	
インフルエンザウイルスAH3型	2017年第4週(1/23～1/29)	2017/1/23	岡山市	小学生	男	
インフルエンザウイルスAH3型	2017年第3週(1/16～1/22)	2017/1/21	岡山市	小学生	女	

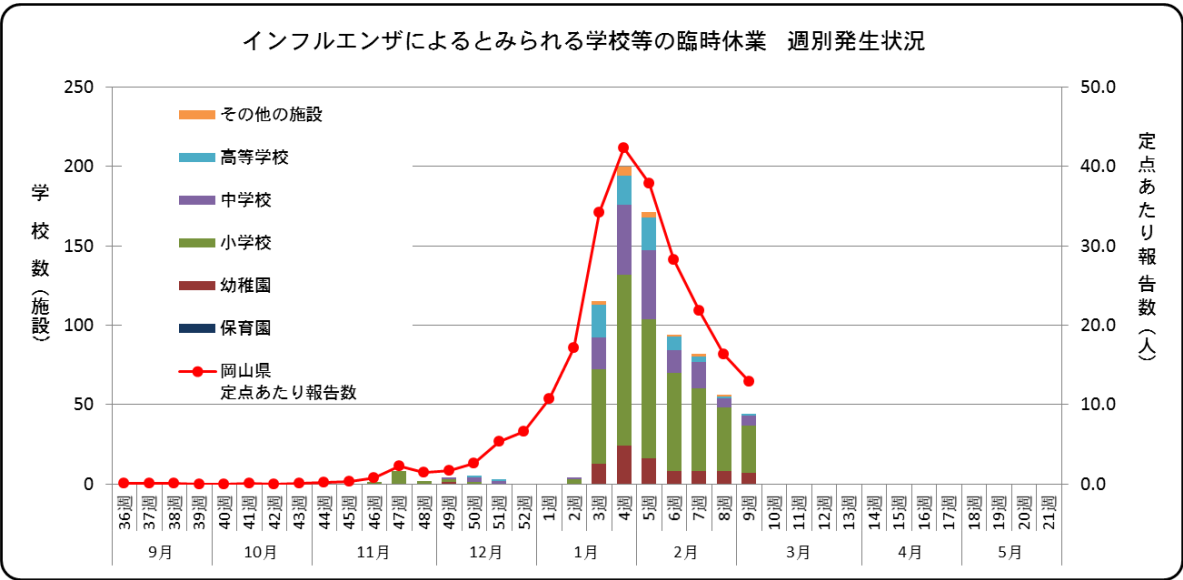


4. インフルエンザ様疾患による学校等の臨時休業施設数

インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業が 44 施設でありました。

【第9週 臨時休業施設数】

▽岡山市	12	▽倉敷市	10	▽総社市	6	▽真庭市	3
▽笠岡市	2	▽美作市	2	▽美咲町	2	▽玉野市	1
▽井原市	1	▽備前市	1	▽瀬戸内市	1	▽赤磐市	1
▽鏡野町	1	▽奈義町	1				



1) 有症者数・欠席者数および臨時休業措置の内訳

地域名*	有症者数		うち欠席者数		施設数合計		休園・休校数		学年閉鎖施設数		学級閉鎖施設数		初発年月日
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	
岡山県全体	574	12000	447	9091	44	790	2	11	12	190	30	589	H28.11.2
岡山市	163	4437	121	3289	12	274	0	4	1	30	11	240	H28.12.12
倉敷市	154	3057	125	2380	10	193	—	—	2	21	8	172	H28.11.29
備前地域	56	1549	39	1230	4	111	0	1	2	40	2	70	H28.12.12
備中地域	105	1422	92	1061	9	95	1	1	4	39	4	55	H28.11.2
備北地域	0	563	0	387	0	41	0	4	0	20	0	17	H28.11.21
真庭地域	17	145	17	117	3	17	—	—	1	11	2	6	H29.1.16
美作地域	79	827	53	627	6	59	1	1	2	29	3	29	H28.11.16

* 地域名は、保健所管轄地域を表しています。

2) 臨時休業施設数の内訳

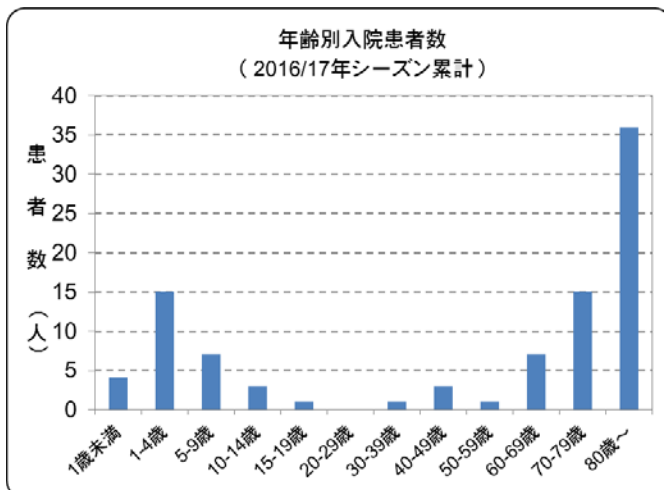
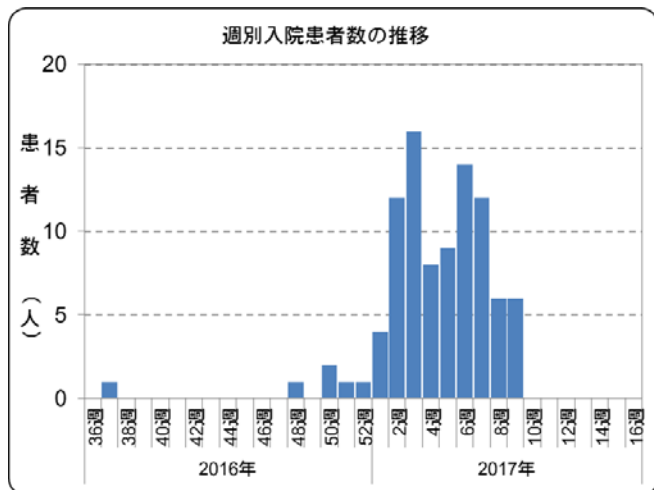
第9週：44 施設 累計：790 施設

	保育所		幼稚園		小学校		中学校		高等学校		その他	
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計
施設数	—	—	7	85	30	456	6	157	1	77	0	15

5. インフルエンザによる入院患者報告数（県内基幹定点 5 医療機関による報告）

インフルエンザによる入院患者は、6 名（1 歳未満 1 名、5～9 歳 1 名、70～79 歳 1 名、80 歳以上 3 名）の報告がありました。

幼児や高齢者、慢性疾患・代謝疾患をもつ人、免疫機能が低下している人などでは重症化することがありますので、注意が必要です。幼児ではまれに脳炎を起こすことがあります。水分をとった後すぐ吐いてしまう、元気がない、意識がはっきりせずうとうとしている、けいれんを起こす、このような症状がみられるときは、すぐに医療機関を受診しましょう。



【第 9 週 入院患者報告数】

年齢	1 歳未満	1～4 歳	5～9 歳	10～14 歳	15～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～79 歳	80 歳以上	計*
入院患者数	1		1								1	3	6
ICU 入室 *													
人工呼吸器の利用 *													
頭部 CT 検査(予定含) *													
頭部 MRI 検査(予定含) *													
脳波検査 (予定含) *													
いずれにも該当せず	1		1								1	3	6

* 重複あり

【2016 年 9 月 5 日以降に入院した患者の累計数】

年齢	1 歳未満	1～4 歳	5～9 歳	10～14 歳	15～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～79 歳	80 歳以上	計*
入院患者数	4	15	7	3	1		1	3	1	7	15	36	93
ICU 入室 *			1								1	1	3
人工呼吸器の利用 *													
頭部 CT 検査(予定含) *			2					1		1	4	12	20
頭部 MRI 検査(予定含) *		2	2								1	1	6
脳波検査 (予定含) *		1	1										2
いずれにも該当せず	4	12	5	3	1		1	2	1	6	11	24	70

* 重複あり



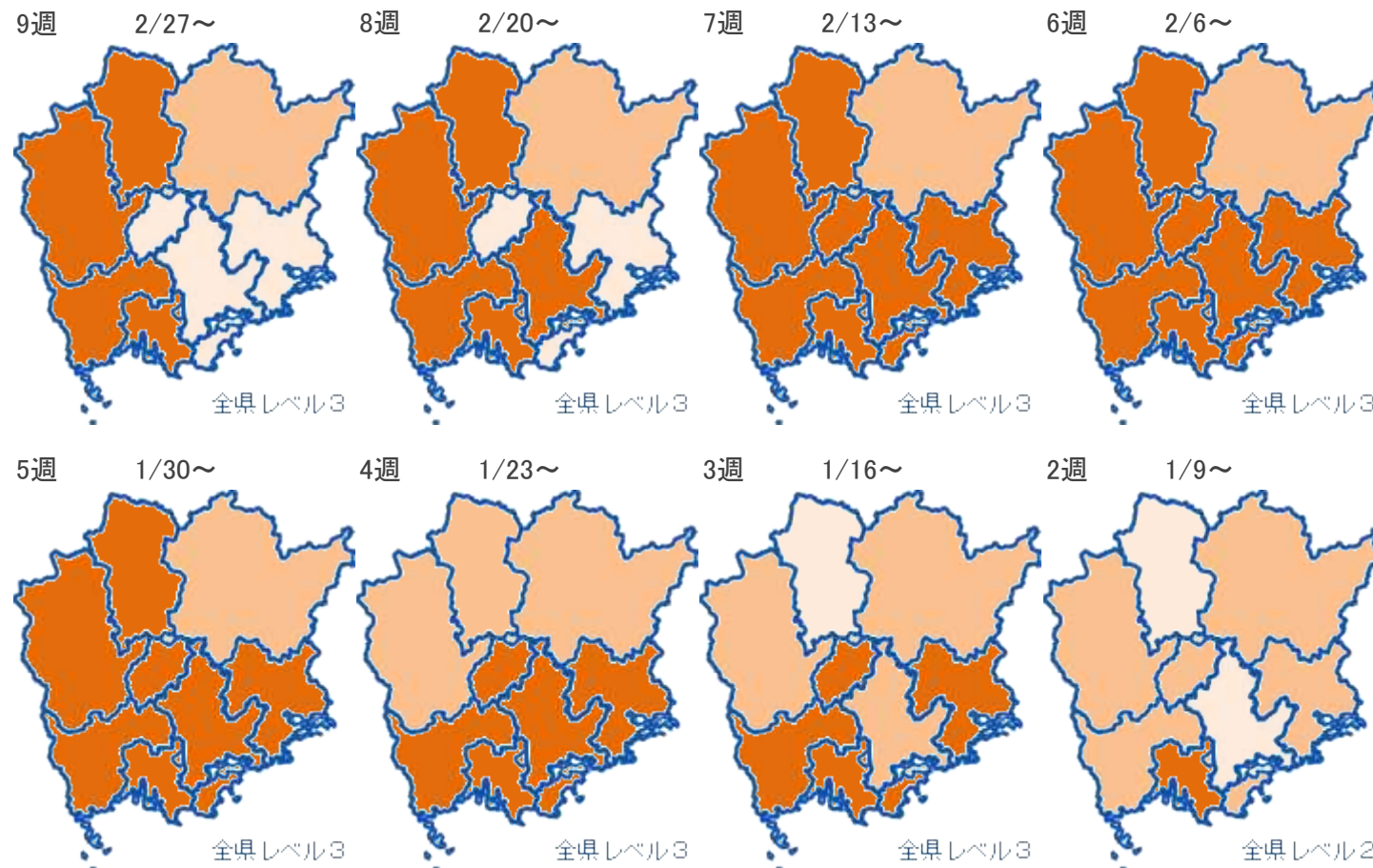
岡山県地区別 インフルエンザ感染症マップ 2017年 9週

2017年3月8日

9:57:15



インフルエンザ



レベル3		レベル2	レベル1	報告なし
開始基準値	終息基準値	基準値	基準値	基準値
30	10	10 以上 30 未満	0 < 10 未満	0

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がらないとレベル3が継続されます。